HDE-1602PA SDI オーディオディスエンベッダ —

完成図書

(Ver. 1.0)

株式会社プロスパー電子

〒246-0015 横浜市瀬谷区本郷 1-46-15 TEL:045-303-4352 FAX:045-303-5991

E-mail:info@prosper-e.co.jp URL:http://www.prosper-e.co.jp

目次

1.	概	要	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	2
2.	仕	様	•••••		2
3.	外額	包	H18-T7165G01		4

1.概要

HDE-1602PAは、HD-SDI/SDI双方に対応したオーディオディスエンベッダーです。

HD-SDI(3G含む)あるいは SDI 信号から音声信号をディスエンベッドしアナログ音声信号として出力します。 16 系統(アナログ相当)あるエンベッド音声信号から一度に2系統ずつ出力することが出来ます。 (4 グループに分け切替)

さらに、2系統をミックス可能で最大4系統が同時に出力できます。 補助機能としてデジタル音声を一度に4系統出力できます。

EIA1U のハーフサイズに仕上げてあり、設置性を考慮してスイッチ類はフロントに集中しました。 電源は AC 専用となっています。(別に HDE-1602PD というDC専用仕様あり)

2. 仕様

[1]ビデオ入力信号 1系統(BNC コネクター 75Ω)

3G-SDI SMPTE 425 (Level A/B) SMPTE 424M

HD-SDI SMPTE 292M/299M

SDI SMPTE 259M 内部自動追従

[2]ビデオ出力信号 1系統(BNC コネクター 入力のバッファスルー出力)

3G-SDI SMPTE 425 (Level A/B) SMPTE 424M

HD-SDI SMPTE 292M/299M

SDI SMPTE 259M

[3]アナログ音声出力信号 2系統(XLR コネクター)

+4dBm 基準レベル (600Ω負荷に対応)

※内部エンベッド信号-20dBfs を基準レベルとする。

最大出力レベル +24dBm

[4] デジタル音声出力 4 系統 (Dsub 9pin メス)

(補助機能) JEITA CPR-1205 (CP-1201)

[5]電源入力 AC100V~240V 3 ピンインレットコネクター)

消費電力 約10W

[6]周囲温度 −5~45℃ (但し結露がないこと) 動作保証

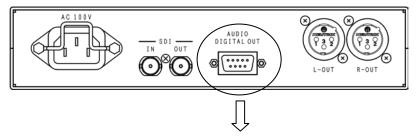
[7]外形寸法 210(W)×43.6(H)×230(D) (突起部含まず)

[8]重 量 約 1Kg (ケーブル除く)

[9]付属品 AC ケーブル (2m)

※音声出力遅延量(参考) HD-SDI: 約 543 μ sec

3G-SDI:約 542 µ sec (Level A)



AUDIO DIGITAL OUT

本機には、リアパネルに SDI からディスエンべされたデジタル音声出力があります。(補助機能)フロントパネルのグループ選択で選ばれたグループを含む AES-3id が 4 系統出力されます。 以下にピン接続を示します。

ピン番号	名称	入出力	備考
1	CH1/2HOT	出力	
2	CH1/2 COLD (GND)		コネクターのシールドに接続されている
3	CH3/4 HOT	出力	
4	CH3/4 COLD (GND)		コネクターのシールドに接続されている
5	NC		
6	CH5/6 HOT	出力	
7	CH5/6 COLD (GND)		コネクターのシールドに接続されている
8	CH7/8HOT	出力	
9	CH7/8 COLD (GND)		コネクターのシールドに接続されている

コネクター型番 RDEG-9SE1 (ヒロセ) 勘合台はミリネジです。

チャンネル出力設定

出力チャンネルは GROUP の選択とチャンネルの選択で決まります。 下記の設定ではチャンネル9と11がミックスされ L-OUT に、チャンネル10と12がミックスされ R-OUT に出力されます。

